

これだけは覚えよう！重要ポイント

$a > 0$

右上がりのグラフ

$a < 0$

右下がりのグラフ

$a = 0$

水平線（1次関数でない）

Q. 傾きの正負でグラフはどう変わる？ $a > 0$ で右上がり、 $a < 0$ で右下がりになる。① $a > 0$ のとき

右上がり

 x が増えると y も増える。グラフは右上がりになる。

$$y = 2x + 1 \rightarrow \text{右上がり}$$

② $a < 0$ のとき

右下がり

 x が増えると y は減る。グラフは右下がりになる。

$$y = -3x + 2 \rightarrow \text{右下がり}$$

③ $|a|$ が大きいと

急勾配

傾きの絶対値が大きいほど、グラフは急になる。

$$|a| = 3 > 1 \rightarrow \text{急}$$

④ $|a|$ が小さいと

緩勾配

傾きの絶対値が小さいほど、グラフは緩やかになる。

$$|a| = 0.5 < 1 \rightarrow \text{緩やか}$$

💡 ミス回避のコツ

⚠️ 符号を見落とす

✖

$$y = -2x \text{で右上がり}$$

○

$$y = -2x \text{で右下がり}$$

マイナスがついていたら右下がり。

⚠️ 傾きと切片を混同

✖

切片がマイナスで右下がり

○

傾きがマイナスで右下がり

グラフの向きを決めるのは傾き a 。切片ではない。

最終確認チェックリスト

- 傾きの符号とグラフの向きを覚えたか？
- 傾きの大きさとグラフの急さを理解したか？
- 式から向きを即座に判断できるか？